

会 議 録

会議名 (付属機関等名)		川西市子どもの人権オンブズパーソン会議(第2回)	
事務局(担当課)		子どもの人権オンブズパーソン事務局 市民環境部 人権推進課 内(内線 3453)	
開催日時		平成30年12月14日(金) 午後1時30分～1時45分	
開催場所		川西市役所 5階 502会議室	
出席者	オンブズパーソン	吉川 法生(代表) 堀家 由妃代 大倉 得史 計3名	
	調査相談専門員	平野 裕子 船越 愛絵 鈴木 伸尚 今井 貴代子 計4名	
	事務局	沼 達也	
傍聴の可否		可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		<p>日程1 会議録署名人の選任について</p> <p>日程2 報告事項 2018(平成30)年1月～11月の相談受付状況について</p> <p>日程3 協議事項 議案 第3号 2018(平成30)年次の運営状況等の報告及び公表について</p>	
会議結果		別紙、審議経過のとおり	

審 議 経 過

日程1 会議録署名人の選任について

堀家由妃代オンブズパーソンが選任された。

日程2 報告事項

2018（平成30）年1月～11月の相談受付状況について

船越相談員より、2018（平成30）年1月～11月の相談受付状況について、月別のケース数・相談者数（新規数・オンブズ発信数）・相談回数、相談者の内訳、相談の方法（回数）、取扱いケースにおける学齢別相談内容、相談者別の訴え内容（回数・割合）、ケースにおいて問題となっている関係（件数）などの集計表にもとづいて報告があった。

主な報告内容は、

- ・相談件数ではケース数で昨年と比べて幾分か減少（昨年64件→本年59件）しているが、相談回数では増加（昨年514回→本年568回）している。
- ・相談者では、子どもや行政職員からは増加し、保護者からは減少している。
- ・相談方法では、特に電話相談が増加（昨年138回→本年187回）している。
- ・相談内容においては、全体では「家庭生活・家族関係」が相変わらず多くの割合を占めている。中学生では「交友関係の悩み」や「進路問題」、「学校の対応」が目立っている。高校生では「交友関係の悩み」「進路問題」や「家庭生活・家族関係」が多い。「小学生」になると、「交友関係の悩み」や「教職員の指導上の問題」「子育ての悩み」「家庭生活・家族関係」などが多くある。
- ・相談者別の訴えにおいては、子どもでは「交友関係の悩み」「不登校」「心身の悩み」「教職員等の指導上の問題」、「家庭生活・家族関係」の相談回数が多くなっている。おとなでは「不登校」「教職員等の指導上の問題」「学校・保育所等の対応」「子育ての悩み」「家庭生活・家族関係」の相談回数が多くなっている。
- ・同時に、問題となっている関係においても、「交友関係」「不登校」「教職員からの指導上の問題」「家庭生活、家族関係」の訴えの多さから、「子ども同士」「子どもと学校・保育所・教職員等」「子どもと親・家族」「親と学校・保育所・教職員等」の割合が多くなっている。

日程3 審議事項

議案 第3号 2018（平成30）年次の運営状況等の報告及び公表について

○議案説明

川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第20条の規定により、2018（平成30）年次

における条例運営の状況について、市長への文書報告、及び公表を行うに当たり、その報告事項及びその内容について、オンブズパーソン会議の審議を図る必要があるので、本案を提出する。

○協議経過

2018(平成30)年次の活動報告事項については、①年次報告書「子どもオンブズ・レポート2018」の章立てと編成内容(案)、②「年次活動報告会」(3月23日土曜日:アステホール)の開催企画(案)が提案された。

レポートでは、第1部でオンブズが活動を始めて20年となるので、その記念として20年の相談や調査等の推移や振り返る座談会報告を掲載する。I章の「提言」のところで、12月に提言した内容を基本そのまま掲載すること、II章以下については例年どおりとするなど、原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

また、「年次活動報告会」では、20周年記念事業として、例年の活動報告に加えて、シンポジウム(基調講演+パネルディスカッション)とする原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

以 上